

## 翻訳にあたってのヒント

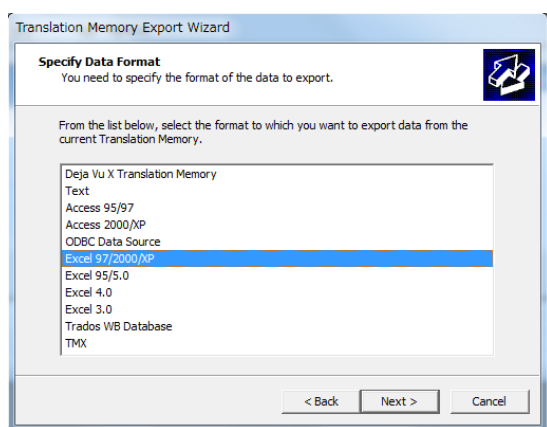
### その 111

#### ■ Deja Vu X Professional の優れた機能

これは Windows XP に対応した旧バージョンであるが、現在では、Windows 8 に対応した上位バージョンが発売されている。個人的にはこの Déjà Vu を使った翻訳案件はあまり発生しないため、この新バージョンはまだ購入していない。また日本語版はないため、最低でも英語が分かる人でないと扱えないソフトでもある。私が知っている限りでは、このソフトを使っている国内の日本人翻訳者はほんの少数（十数名かそれ未満？間違っていたらごめんなさい…）であるが、海外と日本在の外国人翻訳者の間では結構重宝されているソフトのようである。その中には、トラドスを使わずに Déjà Vu で翻訳してからトラドス形式に変換し直してから納品している人すらいるのである。

よって、主にデータ変換用ツールとして使用しているが、これがまたすごい機能なんである。これまでにトラドスしか使ったことがない方は、びっくり仰天されることだろう(^0^)。これだけでも、わざわざヨーロッパから取り寄せて13万円近くも出費した甲斐があったと言える。関税とか他の諸費用ももちやっかり取られちゃったしねえ…(´・ω・`)

まず、対応しているそのファイル形式の多さに驚かされる（下図参照）。



そこで、今回はこのデータ変換機能だけに絞って紹介することにした。

#### ● 「Trados TM (Trados 2007) のエクスポートと Déjà Vu TM へのインポート」 + 「Excel ファイルへの変換」:

※ File>Export>File or Database … ~ TM のエクスポート（テキスト、Excel、Access、Trados 形式などに変換可能！）TM を開いてから行うこと！

① Trados の TM を「TMX1.4 形式」でエクスポート（Translator's Workbench を開いてから実施）してから（txt 形式は使わないほうがいい； 設定オプションがありすぎて面倒）、

② この「.tmx ファイルを Déjà Vu の空の TM（あらかじめ作成のこと）にインポート」

する。その後、このインポート済みの Déjà Vu TM を閉じてから再度開き、同 TM の内容を Excel 形式でエクスポートすれば（空の Excel ファイルを予め作成しておく）、Excel ファイルとして出力できる。（※ 私見を述べれば、Excel ファイルへの TM 出力は、エクスポート中にその場で Excel ファイルを任意のフォルダに名前を入力して作成した方がうまくいくようだ。）

③ File>Export>File or Database … ～ TM のエクスポート中の注意点：

Excel 形式に変換する場合： 英日の場合、Field 1 では、「Filed Type に Main Sentence、Language に English、（※Export As に English Source [これは特に必要ないようであり、指定しないと最初の列に Field1 と表示されるだけである。]）」とし、Filed 2 では、「Filed Type に Translation、Language に Japanese、（※Export As に Japanese Translation [これは特に必要ないようであり、指定しないと最初の列に Field2 と表示されるだけである。]）」とする。

**ただし、次のような問題が発生している：**

① Déjà Vu の顧客サポートに確認したところ、Excel シート [Excel 97/2000/XP] 一つ当たりの限界は 65,536 行！だそうで、それゆえ、それより後の行にあるデータは省かれてしまうのだ！

この問題に対する自分なりの解決策は、「txt ファイル形式」で Export したらすべての entries（約 80,000 行）がエクスポートされたので、この txt ファイルを Word にコピーしてから、「該当箇所（途切れが始まる前の箇所＝最終行やその前の適当な箇所）を検索して、Excel の別ワークシートに途切れが始まった箇所から貼り付ける」、というものである。ただしこの場合には、原文と訳文が「，」で区切られた一行の文となる（さらに両文とも” ”で囲まれてしまう）ということ覚えておこう。さらに、こうした大量データの変換先として [Excel 95/5.0] 以下の下位バージョンは指定しない方がいい（ところどころ文字化けが起こるといふこともある）。

これについては、大ざっぱではあるが、下記のようにマニュアルにも書いてある（65,000 超となっているが、実際には上記行数がワークシート当たりの正確な対応上限行数）。

Excel 97 made an end to Excel 95's limitation of 255 characters per cell (they upped it to 32,000) and 16,384 rows in a worksheet (extended to more than 65,000). This is an important consideration when choosing the correct Excel format. …以下省略…

② この tmx ファイルは、「SDL Trados 2007 の Workbench」では読めない！（「対応する翻訳メモリーファイルが、.tmw ファイル」のみのため）。

という訳で、非常にパワフルな翻訳メモリーなのであるが、日本語版にローカライズされていないこともあり、我が日本ではあまり使われていないソフト、それが Déjà Vu なのである。これにて第 111 回目完了。